### load

保存されたクエリ結果を参照します。

#### 構文

load GUID

必須パラメーター

**GUID**

保存されたクエリ結果に割り当てられたGUID

#### 説明

ユーザーが保存済みクエリのGUID情報を直接参照する方法はないため、loadコマンドをユーザー自身が直接実行することはありません。代わりに、（ENT、STDウェブコンソール）**クエリ > インポート > 保存済みクエリ結果一覧**で保存済み項目名をクリックすると、**クエリ > クエリ**画面でloadコマンドを用いて該当する保存済みクエリ結果が呼び出されます。